



10年後の市場という企業の挑戦

令和6年6月2日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

技術とシステムの進歩は自由経済システムとともに未来における現実を必ず有するのである。最も英邁な経営者はこれに対処するものである。

これらは時代先端性とそれを拓くことにおいて、その証明を与えるものである。冷静に考慮するとき、現状の市場変化は必ず未来におけるさらなる変化を与えるのである。

これらは新たな企業における経営計画の要求を与えるものである。これらは新しい企業への転換を明確に要求するものである。

これら現状の変化のスピードは想像に勝る変化を有するのである。企業が生き残りにおける企業の経営を行うときこれら変化を否定することは不可能なのである。

これらは基礎研究と応用研究における技術進歩がグローバル化とともに存在し、これらはビジネスにおける新しい現実を与えることは絶対的な真実なのである。

現状の経済戦争の現実を理解するとき、これらは企業製品の進歩性がこれらを決定することを理解できるのである。

これら今日の現実さらなる未来へ拡大するものである。また知的集約産業における高い利益性は、金融システムとともに、国家における豊かさを決定するのである。

これらは今日経済の安全保障が語られることとともに経済という現実が、その現実の決定する大きな要因であることを理解しなくてはならない。

これらはアメリカの絶対的なプレゼンスへの理解を要求するものである。彼らの有する創造性と独創性は、新しい未来を完全に有しているのである。

これらは自由貿易システムとともに、グローバル化という現実が、その大きなコアコンピタンスとともに新しい未来へと転換していることを理解しなくてはならない。これら基準における企業経営が唯一正しいのであり、経営判断においてこれらが要求されるこ



とは真実なのである。これは、グローバル企業においては必ず理解できる現実なのである。

また既存現実の崩壊と新しい現実への転換は否定できるものでない。これら手工業の崩壊と新しいデジタル文化への転換は革命的に現実を変化させているのである。

全く新しい社会という現実には真実において存在するのである。

これらは為替と物価における経済という現実への考察を要求するものである。これら経済力はその先端産業と金融システムにおいて維持されているからである。

これらは国家における経済政策への正しい理解基盤である。

これらは世界の現実への参加が正しい経済政策において唯一可能であることを意味するものである。

これら現実への理解は企業経営において自らの企業がこれら当落ちされた現実と基準における自己を求められることを意味するものである。

これらは生き残り競争という現実における正しい企業選択なのである。真実において企業はその独立とともに自社の現実を自己において有し行うことができるのである。

これらグローバリゼーションと新しい現実への参加は当落ちした企業経営基準や判断における企業経営を要求されるのである。

また今日の現実にはさらなる未来を与えるものである。今日は明日の基盤なのである。

これらは自らの企業経営理解と判断を10年後の市場へ移行し、新たな企業環境と現実を求めることは正しい判断なのである。

これらは正しい企業計画や未来という新しい現実の創造を実現できるのである。

自由経済システムと自由貿易システムという真実は、競争と進歩であり、企業経営はこれらにおいて自己を求めることが唯一可能なのである。